

北陸銀行 — 個人のお客さまのために

北陸銀行では、個人のお客さまの幅広いニーズにお応えするために、新しい商品の開発・さまざまなサービスの充実を図っております。

個人預かり資産

投資型金融商品の販売体制の充実に努めた結果、19年3月末の個人向け投資型金融商品の残高は5,655億円となりました。北陸銀行では、お客さまのさまざまな資産運用ニーズにお応えする幅広い商品ラインアップを充実させると

ともに、お客さまの運用資産や投資方針に応じ、商品説明を丁寧に行っております。

預金商品については、退職金専用定期預金「Gエイジ130」、おはじめ定期預金「レッツビギン」や「ジャンボ宝くじ付定期預金」など、お客さまのニーズに合った魅力的なサービス・商品を取り扱っております。



扱っております。

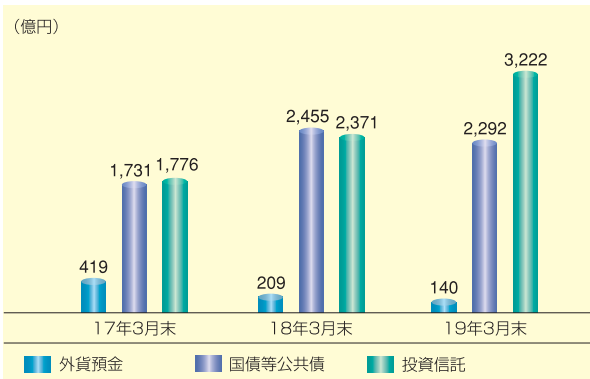
投資信託については大変ご好評をいただいている定期分配型ファンド「ニッセイ高金利国債債券ファンド(愛称:スリーポイント)」や「フィデリティ・ワールド好配当株・ファンド」「DIAM パッシブ資産分散ファンド(愛称:三本の矢)」など特色ある投資信託商品を取り揃えた結果、19年3月末残高3,222億円と順調に増加いたしました。

個人年金保険商品につきましても、ゆとりあるセカンドライフの資金づくりのために、年金受取額が契約時に確定している「定額年金保険」や運用実績で受け取り年金額が変動する「変額年金保険」、そして「一時払終身保険」など取り揃えております。

外貨預金につきましても、為替特約付外貨定期預金「ターゲットA」など小口から気軽にご利用できる新商品の開発に努め、皆さまのニーズにお応えできる外貨預金の充実に努めております。

北陸銀行では、お客さまのご要望に的確にお応えできるようファイナンシャルプランナー資格者を営業店に配置するとともに、各地で「資産運用セミナー」を開催しております。

投資型金融商品の状況

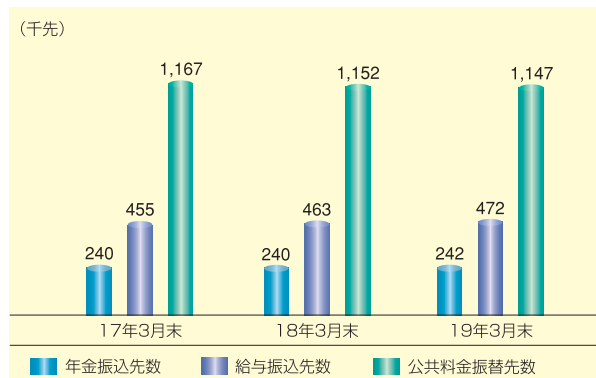


ドリームセンター武蔵で開催している資産運用セミナー

決済サービスのご利用状況

年金振込は24万2千先、給与振込は47万2千先、公共料金の自動口座振替は114万7千先と多くのお客さまに家計のメイン口座として北陸銀行をご利用いただいております。

決済サービスのご利用状況の推移





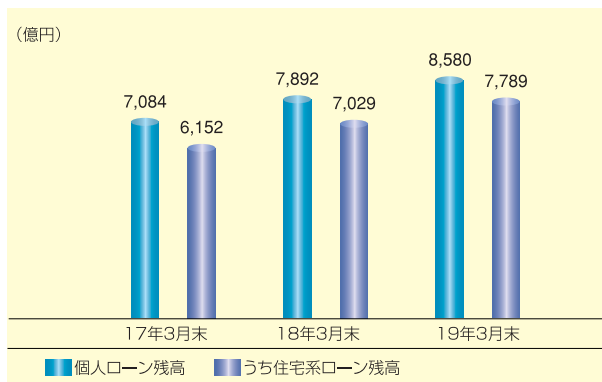
個人ローン

個人ローンにつきましては、休日・夜間ローン相談会の開催やほくぎんローンプラザの新設・休日営業拠点の拡大などを図っております。ほくぎんローンプラザは、19年6月末現在53カ所体制（うち休日営業は27カ所）となっており、経験豊富な専門スタッフによるきめ細かなアドバイス、スムーズなお申し込みが大変ご好評をいただいております。

18年6月には、金沢市内に北陸銀行初の資産運用とローンプラザの複合専門店「ほくぎんドリームセンター武蔵」をオープンいたしました。今後もお客さまとの接点を拡充し、より便利にご利用いただけるよう努力してまいります。さらに、ハウスメーカーの営業担当者との紐帯強化にも努めた結果、住宅ローン案件の取り扱いが順調に増加し、19年3月末の個人ローンの残高は、8,580億円となりました。

また、主力商品のカードローン「スーパーNOW」、クレジット機能一体型カード「Core1」や社員融資サービスの推進に努めました。ダイレクトチャネルを活用した「クイックマン」などの契約も順調に伸び、カードローン契約数は19年3月末64万件と前年度末比2万3千件増加しております。

■ 個人ローンの状況



(注) 住宅系ローンには、アパートローンを含む

証券仲介業務

野村証券と業務提携し16年12月から解禁された証券仲介業務に北陸三県で最初に参入し、18年2月には外債の販売も開始いたしました。松井証券との証券取引口座開設サービスと合わせて、個人のお客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えしております。

ATMネットワーク

現在、北陸銀行では店舗内外385カ所に加え、コンビニ運営会社「イーネット」および「ローソン・エイティエム・ネットワークス」との提携（約11,500カ所）、北海道銀行、横浜銀行、大垣共立銀行、にいかわ信用金庫、のと共栄信用金庫、高山信用金庫との相互無料開放（約1,500カ所）の実施により、全国約13,400カ所において平日日中無料でお引き出しできます。（平成19年3月末現在）

また当行ATMとコンビニATMでは、ほくぎんポイント倶楽部700ポイント以上のお客さまは時間外手数料無料でお引き出しでき、たいへんご好評をいただいております。

ほくぎんダイレクトA(エース)

ご自宅のパソコンや携帯電話を利用して、銀行取引が行えるサービスです。サービス内容は振込・振替・残高照会などで、パソコンからは定期預金の作成、公共料金口座振替そして住所変更もご利用できます。原則として24時間365日ご利用が可能で、約10万3千先（19年3月末現在）のお客さまにご利用いただいております。

また、スパイウェアからパスワードを守る「ソフトウェアキーボード機能」およびお取引内容をEメールでお知らせする「メール通知機能」を装備しておりますので、安心してインターネットバンキングをご利用いただけます。



北陸銀行 — 中小企業のお客さまのために

地元企業の事業資金ニーズに幅広く対応し、円滑な資金供給を行うとともに、情報提供やアドバイス機能を強化し、真のビジネスパートナーとしての存在価値を従来以上に高めてまいります。

中小企業者向け融資体制の拡充

法人・家業向けリモート営業拠点「ほくぎんビジネスセンター富山」では、中小企業のお客さまに、より身近にお取引いただけるよう、経験豊かな専属スタッフが、DMによる経営情報の発信や電話による融資相談等を中心に、中小企業のお

客さまに最適な金融サービスを提供しております。また、平日お忙しい中小企業のお客さまにも気軽にお立ち寄りいただけるよう土曜日も営業し、事業資金ニーズ等にきめ細かくお応えしております。

■ 主な中小企業者向け融資商品

商品名		融資金額	融資期間	商品の特徴
ほくぎん リレーションシップ ファンド	「Create」	5,000万円～2億円	5年以内	財務制限条項付きの 無担保・無保証の融資商品
	「Tomorrow」	1,000万円～5,000万円		財務制限条項付きの 無担保・第三者保証不要の融資商品
ほくぎんTKC経営者ローン (一部取り扱っていない地区もございます)		100万円～3,000万円	6ヵ月以上 5年以内	TKC北陸会と提携し、 スコアリングによるスピード審査
ほくぎん税理士会経営者ローン (一部取り扱っていない地区もございます)				北陸税理士会と提携し、 スコアリングによるスピード審査
市場金利連動型特別ファンド		3,000万円以上	2年以上 7年以内	TIBORベース金利を適用
SSファンド		1,000万円～3億円	1年以上 7年以内	固定金利を適用
クイックエース・ワイド		100万円～3,000万円	1年以上 5年以内	(株)クレディアと提携し、スピード審査で 無担保・第三者保証不要の融資商品

ビジネスマッチング取組強化

【ビジネスサミット2006 in 高岡】

平成18年9月25日に、東海北陸自動車道の来春の全線開通を展望して、北陸と東海を結ぶ高岡市において「ビジネスサミット2006 in 高岡」を開催いたしました。今回は高岡商工会議所および富山銀行と初めて共同開催するとともに、東海地区に営業基盤を有する大垣共立銀行と北海道銀行および横浜銀行にも参加いただきました。当日は、東海地区の38社を含む143企業・団体が出展し、新たな販路開拓に向け約1,500件の商談を交しました。

北陸銀行では、ほくほくFGビジネスフォーラムや特定分野

に特化したビジネス商談会など、地域のお取引先企業に対するビジネスマッチングサービスの提供に努めております。



【ビジネスサミット2007 ～東海・北陸「食」の文化大交流～】

5月8日、来春の東海北陸自動車道の全線開通を控え、大垣共立銀行と共催し「食」をテーマとした初の商談会「ビジネスサミット



2007～東海・北陸「食」の文化大交流～」を名古屋市で開催いたしました。展示会には、東海地域から86社、北陸地域から22社、その他5社の計113社の食品関連企業が出展しました。

また、総合スーパーやコンビニ、百貨店、商社などのバイヤー46社が参加する個別商談会も開催し、当日は2,000人を超える企業関係者が来場され、新たなビジネスチャンスを探る絶好の場となりました。

北陸銀行 — 最適な金融サービスの提供



最適な総合金融サービスの提供

15年6月に金融サービスタスクフォースを設置し、幅広い分野にわたり、北陸銀行の高い専門能力を有する人材を集め、お客さまが抱える経営課題の解決に向けて質の高い金融サービスやコンサルティングを提供してまいりました。17年6月には、これをさらに発展させ、新設の営業推進本部のなかに金融サービス室を設置し、シンジケートローン、M&A、確定拠出年金、EB、デリバティブ、債権流動化そしてプライベートバンキング等の高度な金融業務について、お客さまの多様化するニーズに適切にお応えできるよう、地区事業本部と連携し、質の高いサービスの提供に努めております。

■ 北陸銀行が提供する総合金融サービス

アドバンスファイナンシャルサービス

金融・財務ニーズや経営課題に対し、企業金融に高い専門性を持つスタッフがベストソリューションを提供いたします。

プライベートバンキング

事業承継、資金運用等のニーズに対し、高度な専門知識を有するPB（プライベートバンキング）スタッフが的確なアドバイスを提供いたします。

IT戦略

お客さまの業務省力化ニーズを満たす、最適な社内IT（インフォメーションテクノロジー）戦略について、アドバイスを提供いたします。

海外・中国・ASEANビジネス&デリバティブ

海外進出や直接貿易を指向するお客さまに対し、情報提供など各種サポートを行います。また、デリバティブ商品を活用したリスクヘッジプランを提案いたします。

ほくぎんビジパ倶楽部

株式会社コンサルティングファームと提携し、インターネットによる法人経営者向けの会員制経営相談・情報サービス「ほくぎんビジパ倶楽部」を運営しております。企業経営や経営企画・事業開発・総務人事業務など、日常的にさまざまな問題やリスクを抱えるお取引先の皆さまに、インターネットを利用して、手軽に国家資格者・専門家（弁護士・税理士・社会保険労務士など）への経営相談を可能にしたサービスです。迅速かつ的確なアドバイスが大変好評をいただいております。すでに会員数2,860名と多くの会社経営者の皆さまにメンバーになっていただいております。

中国ビジネスへの支援強化

地元企業の進出が盛んになっている中国には、10年以上の活動歴のある上海駐在員事務所を構え、富山県大連事務所（北陸銀行から副所長を派遣）や札幌市北京事務所（北海道銀行が行員を派遣）と連携し、現地情報の収集・還元などお取引企業のニーズにお応えしております。

【中国ビジネスサポート体制の充実】

ビジネスチャンスが拡大している中国でのお取引先企業のサポートやビジネスマッチングを支援する「ほくりく長城会」に加え、中国（香港を含む）勤務経験者等の約100名を中心に、中国ビジネスの相談に応じる「中国ビジネスデスク」を53店舗に設置し、営業の第一線でよりの確で、より迅速な中国ビジネス支援体制を構築しております。

【「全国地銀合同商談会 in 上海」の開催】

6月7日、北陸銀行と北海道銀行は、横浜銀行、大垣共立銀行など地銀9行と共同で取引先企業向けの商談会を上海で開催しました。会場となった上海世貿商城には、中国からのより安価な原材料調達や中国での販路拡大を狙って、それぞれのお取引先139社がブースを設置し、約1,500社の来場があり、1日で約3,000件の商談が行われました。



北陸銀行 — 地域経済活性化のために

創業・新事業創出への支援

北陸銀行では、地域の商工会議所等と連携し、各地区で移動経営相談会を開催し、創業や新事業進出をお考えの事業者の皆さまに対し、経営相談や有利な資金調達のアドバイスなどさまざまなサポートを行っております。

また、グループ企業の北陸キャピタル・北銀リース・北陸経済研究所と連携し、地域の次世代産業の担い手となる産業・企業の育成に積極的に取り組んでいます。北陸キャピタルでは、地方公共団体や研究機関と連携し、株式公開・上場支援業務、社債の引受業務を通じて、地域ベンチャー企業の発掘・育成や新規事業を支援し、北陸三県有数の地域シンクタンクである北陸経済研究所およびグループ企業である北銀リースとの連携により、企業の発展ステージに最適な支援を積極的に行っております。



株式公開セミナー

地方公共団体とのお取引

北陸銀行は、22の地方公共団体(事務組合を含む)から指定金融機関の指定を受け、指定金融機関業務を行っております。また、19の地方公共団体・公立病院へ34名を派遣しております。18年度は、北陸三県と北海道において943億円の地方債を引き受け、19年3月末の同地域に係る地方債残高は、3,787億円となっております。

地方公共団体との協定融資につきましては、中小企業の皆さまに有利な調達手段として積極的に取り組んでおります。19年3月末では、27,097件、2,242億円の残高となり、18年度の新規取り扱いは、7,709件、918億円と多くの地元中小企業の皆さまにご利用いただいております。

経営改善支援への取り組み

北陸銀行では、平成15年4月に60名の人員で、中小企業の皆さまの経営改善を支援する「企業支援タスクフォース」をスタートさせ、その後支店の事業再生担当者なども加え、支援体制を強化してまいりました。現在は141名体制(19年3月末現在)とし、地域の中小企業の経営改善支援に努めております。

また、お取引先企業との相互信頼関係のもと、借り手・貸し手双方の健全性の確保を目指し、「経営改善支援取組み先」(平成19年3月末現在343先)を選定し、取組み先のランクアップを目指して、本支店の連携をさらに強化し、お取引先企業の経営改善支援に取り組んでおります。

北陸銀行では、中小企業再生支援協議会や再生ファンド運営会社といった外部機関が有する事業再生機能も積極的に活用しております。特に、中小企業再生支援協議会との連携を強化し、事業再生を通じた地域経済の活性化に取り組んでおります。

■ 経営改善支援の取組実績

17~18年度(17年4月~19年3月)

(単位:先数)

	期初債務者数	うち経営改善支援取組み先	うち期末に債務者区分が上昇した先数	うち期末に債務者区分が変化しなかった先数	
正常先	22,820	24		5	
要注意先	うちその他要注意先	7,124	238	36	128
	うち要管理先	268	83	25	26
破綻懸念先	564	97	12	58	
実質破綻先	450	1	0	1	
破綻先	324	0	0	0	
合計	31,550	(406) 443	(61) 73	(199) 218	

※ () 内の数値は17年4月当初の経営改善支援取組み先 406先に対するランクアップ先数